

平成 29 年 1 月 6 日

兵庫県知事 井戸 敏三 様

県立都市公園指定管理者候補者選定委員会
委員長 平田 富士男

県立都市公園指定管理者の管理運営状況に関する評価について

県立都市公園指定管理者候補者選定委員会（以下「委員会」という。）は、県立都市公園指定管理者候補者選定委員会設置要綱第 2 条 2 項に基づいて下記公園の指定管理者の管理運営状況について平成 28 年 10 月 20 日より評価を行った。

県は、指定管理者が実施した自己評価結果を的確に分析したうえで評価を行うとともに、指定管理者の管理運営に係る提案内容と実施状況について、年度報告書等の書面の他、現地調査やヒアリングで確認を行い、指定管理者が適正に公園の管理運営を行っていることを評価した。

以上のような県の評価内容を確認した結果、委員会はその評価は妥当であると判断し、指定管理者が適切に管理運営を実施していると評価する。

なお、県においては、指定管理者に対し公園の利用促進等の提案について、適正な時期に効果的に実施されるよう、更なる改善を求めるとともに、一連の評価結果をより良い指定管理業務の実現につなげるための方策を検討されたい。

記

対象公園

甲山森林公園

(参考)

県立都市公園指定管理者候補者選定委員

氏 名	役 職	備 考
平田 富士男	兵庫県立大学大学院教授	委員長
宇田 名保美	(一社) 兵庫県中小企業診断士協会 元常任理事・女性部会長	
藤本 真里	兵庫県立大学講師	
宮前 保子	(公社) 日本造園学会関西支部 元支部長	
奥原 崇	兵庫県県土整備部まちづくり局長	

指定管理者の管理運営状況に関する評価

本公園は、全域の約 90%が樹林で覆われた自然豊かな公園であり、「都市域にあって貴重な緑の憩いの場」としての特性を生かした維持管理等を行うこととしている。

県は、上記の特性を踏まえつつ、指定管理者が実施した自己評価の確認、指定管理者の管理運営状況に関するヒアリング、管理運営協議会委員へのヒアリングの結果、以下のとおり管理運営に関する評価を行った。

1. 評価項目毎の評価

(1) 施設維持管理業務

本公園は、都市域にあって貴重な緑の憩いの場として利用されており、自然と生態系に配慮し、自然環境を残すエリアを設定するなど、メリハリをつけ、適正に管理されている。

また、明るい森づくりを目的として、園内で活動する森林ボランティアと共に行う他、利用者からの要望に対して早急に対応するなど、適切な管理に努めている。

更に、トイレの清掃を1日に2回行い園内の美観維持に努め、利用者満足度調査においても、「手入れが行き届いている」等、肯定的な意見を得ている。

(2) 運営業務

本公園では、自然環境を生かした環境学習の場としてのPRを行い、小学生や一般の利用者にも幅広く活用されている。

利用促進の取り組みとしては、ミニコミ誌やウェブサイトで公園紹介・イベント情報を積極的に発信したことや大規模イベント（はるまつり）を開催したことで来園者数の増加につながった。

平等利用の観点から、誰もが安心して利用できる取り組みとして、園内マップに車いすが通行可能なルートを記載し、掲示板には、絵やピクトグラムを大きく表示する工夫をしている。

別途、管理運営協議会委員にヒアリングを行った結果、公園のイベント情報を掲載した「かぶにゅー」は、園内で遊ぶ子どもの写真を使うなど、地元から「とても好評」で現指定管理者を評価する意見を得ている。

(3) 利用状況

年間利用者数 95 万人を目標としていたが、積極的な広報、情報発信に努めたこと、多彩なイベントを開催したことにより、来園者は年々増加し、H27 年度には 102 万人と目標を大きく上回った。

(4) 収支状況

経費節減の取り組みとして、維持管理業務を外部委託せず、スタッフが直営で行っている。また、噴水の稼働日を来園者の多い土日祝日のみとしたことで大幅な経費節減につながった。

(5) 運営体制

所長及び副所長は、公園管理運営士の資格を有しており、円滑な管理を行っている。

また、社内の独自システムを活用し、他公園での苦情・事件事例を参考とすることで適切な苦情対応に努めている。

園内の安全管理については、災害時の対応マニュアルや防災対策、事故対策マニュアルを策定し、マニュアルに基づいた訓練を行い、非常時の体制を構築している。

2. 総合評価

上記1を確認した結果、現指定管理者は、適正に公園の管理運営を行っているとは評価できる。

なお、未実施の提案内容については、早期実施に向け、代替案等の検討を求める。

【未実施の提案内容】

- ・防災対策チェックシートの作成
- ・新たな環境学習プログラムの開発
- ・地元警察や地元自治体と連携したパトロールの実施